



笠岡湾干拓地のひまわり（笠岡市）

おかやま 労働

2012年
夏
No.458

目次

県立高等技術専門学校10月入校生募集のお知らせ	2	障害者雇用促進アドバイザーをご利用ください	11
高齢者継続雇用推進セミナー	3	中小企業定年引上げ等奨励金のごあんない	12
「おかやま☆子ども参観日」実施事業所募集	4	仕事と家庭の両立支援に関する調査	12
おかやま子ども応援センター「学校の応援団」募集!	5	平成24年度キャリアアップ講座(倉敷)の受講者募集について	13
平成24年度後期技能検定のご案内	6	男性のための悩み相談	13
労働災害が多発しています!	7	県労委の動き	14
妊娠・出産、育児休業等を理由とする不利益取扱の相談が高止まり!	8~9	個別労働相談	14
業務改善助成金のご案内	10	職場における熱中症の予防を!	15
中小企業退職金共済制度	10	就業構造基本調査が実施されます	裏表紙

県立高等技術専門校 10月入校生募集のお知らせ

県立高等技術専門校（南部校、北部校）では、平成24年度10月入校生を募集しています。

募集対象者は離転職者の方及び身体に障害のある方で、訓練期間は6ヶ月です。

専門校では、これから就職しようとする方、仕事を変えようとする方などが職業に必要な専門的な知識や技能の習得を目指し、就職を円滑に行うための職業訓練を行っています。

入学金、授業料は無料ですが、教科書、作業服等の経費や各種資格取得に要する経費等は自己負担となります。

見学をご希望の方は、あらかじめ電話でご連絡のうえ、ご来校ください。

◆ 募 集 科 名 ◆

○ 離転職者対象

【アパレルビジネス科（南部校）】

- ・ファッションビジネス及びファッション造形に関する事務の知識を有する販売員及びオペレータ（CAD、ミシン）となる技能者を養成します。

【エクステリア科（北部校）】

- ・エクステリアに関する必要な知識・技能を習得し、一戸建住宅の外構工事及び造園工事を施工できる技能者を養成します。

【OA事務科（北部校）】

- ・企業での取引の記帳から簡単な決算に至る一連の事務処理ができ、表計算ソフト等の各種アプリケーションソフトによる事務処理ができる事務員を養成します。

【ケアサービス科（北部校）】

- ・専門的な職業人としての対人理解・援助の基本的な視点と理念や基本姿勢、介護における知識・技術を習得した介護職員を養成します。

○ 離転職者で身体に障害のある方を対象

【オフィス事務科（南部校）】

- ・簿記会計、OA機器操作等の実技訓練を行うことによって、事務員としての総合的な知識・技能を習得した事務員を養成します。

◆ 受付期間 ◆ 平成24年6月25日(月)～平成24年8月24日(金)

◆ 申し込み先 ◆ 管轄の公共職業安定所（ハローワーク）

◆ 選考日 ◆ 平成24年9月5日(水)

◆ 問い合わせ先 ◆

南部高等技術専門校	TEL 086-424-3311
北部高等技術専門校	TEL 0868-26-1125
岡山県労働政策課	TEL 086-226-7387

詳しくはホームページ
をご覧ください

岡山県立高等技術専門校

検索

高年齢者継続雇用推進セミナー

平成25年度から、公的年金の定額部分の支給開始年齢が64歳から65歳に引き上げられるとともに、報酬比例部分の支給開始年齢の65歳への段階的上げが始まることから、雇用と年金の接続を図るため、希望者全員が65歳まで働ける環境を整備することが喫緊の課題となっています。

このため、事業主の皆様方に高年齢者の継続雇用について一層のご理解とご配慮をお願いするため、高年齢者継続雇用推進セミナーを開催いたしますので、ご出席くださいますよう、ご案内いたします。

なお、ご出席につきましては、岡山県経営者協会のホームページより「高年齢者継続雇用推進セミナー出席連絡票」をダウンロードのうえ、FAXにてお知らせください。

内 容

1. 講演：「希望者全員65歳雇用確保へ向けて」……講師：高年齢者雇用アドバイザー
2. 定年引上げ等に対する支援制度について……講師：岡山高齢・障害者雇用支援センター
3. 高年齢者の雇い入れ等に対する支援制度について…講師：岡山労働局職業対策課

開催日程

1	岡山会場Ⅰ	平成24年7月20日(金)	定員	駐車場
	14:00～16:00	岡山県立図書館(多目的ホール)	80人	有(有料)
		開催済み		
2	倉敷会場	平成24年8月23日(木)	定員	駐車場
	14:00～16:00	倉敷市民会館(大会議室)	120人	有(無料)
		申込期日：平成24年8月9日(木)		
3	津山会場	平成24年9月14日(金)	定員	駐車場
	14:00～16:00	津山文化センター(大会議室)	50人	有(無料)
		申込期日：平成24年8月31日(金)		
4	岡山会場Ⅱ	平成24年10月26日(金)	定員	駐車場
	14:00～16:00	岡山県立図書館(多目的ホール)	80人	有(有料)
		申込期日：平成24年10月12日(金)		

※ なお、後日、出席者あてに「受付票」を送付しますので、会場の受付へご提出下さい。

お問合せ先

岡山市北区田町1-3-1岡山県産業会館3階
岡山県経営者協会事業推進室あて

希望者全員65歳雇用確保達成事業 ●TEL：086-801-3200
(厚生労働省岡山労働局委託) ●FAX：086-801-3230

子どもたちの
勤労観・職業観
の育成

ワーク・
ライフ・
バランス

家族の
ふれあい

「おかやま☆子ども参観日」 実施事業所募集

「子ども参観日」は、子どもが自分の保護者の働く姿を見学する取組です。子どもたちに大人の働く姿を見せることにより、自分の将来や「働く」ということについて考えたり、家族で仕事について話し合うなどコミュニケーションを深めたりするきっかけになることをねらいとしています。



職場見学の様子



実施プログラム例

会社紹介
社内見学・職場訪問
職場の人とお話
社員食堂で昼食 等

参加者の声

- 一生懸命働いている姿が格好よかった。(子)
- 私たちのために一生懸命働いていることが分かり嬉しかった。(子)
- 話だけでは伝わりにくい仕事内容を子どもに見せることができ、意義深かった。(保護者)
- 親の職場を知ることにより、自分の将来や家族を支える仕事について考えるきっかけとなった。(保護者)

◆◆◆お問い合わせ・ご連絡はこちらまで◆◆◆
岡山県教育庁生涯学習課企画推進班

〒700-8570 岡山市北区内山下 2-4-6
TEL: 086-226-7596
FAX: 086-224-2035
syogai@pref.okayama.lg.jp

岡山県生涯学習課

検索 

実施の参考となる情報を提供します。まずはご連絡ください。

実施した内容は、県のホームページ等を通じて積極的に情報発信してまいります。

おかやま
子ども応援センター

「学校の応援団」募集!

岡山県教育委員会では、地域の企業や団体、NPO、大学の方がそれぞれに持っている専門的な知識や経験等を生かした学校支援の仕組みづくりを進めています。

企業の方々へ

企業の技術やノウハウを生かし、次代を担う子どもたちの学びの支援をお願いします。

例・企業の技術等を生かした特設授業
例・社員の方によるマナー講座、職業講話 等

NPO等の方々へ

団体の専門性を生かし、子どもたちや保護者、学校の先生の支援をお願いします。

例・子育て、不登校等に関する相談、支援
例・スポーツ、福祉、国際交流等の専門性を生かした特設授業 等

大学の方々へ

研究機関としての専門性を生かした支援、また学生の皆さんのボランティア活動の一環として学校の支援をお願いします。

例・先端技術を紹介するなどの特設授業
例・学生の皆さんによる学習支援、部活動支援 等

県内各学校において地域連携による取組が一層積極的に進められるよう、地域の方々や企業・団体等が子どもを応援する人材バンク「子ども応援人材バンク」を設置しました。企業やNPO等団体、大学等の皆様、「学校の応援団」として県内の子どもたちの支援をお願いします。

詳しくはホームページを御覧ください。
(パンフレット・登録申請書等が御覧いただけます。)

お申込み・お問い合わせ「おかやま子ども応援センター」

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 (岡山県教育庁生涯学習課内)

TEL : 086-226-7597 FAX : 086-224-2035 E-mail : kodomo-ouen@pref.okayama.jp

おかやま子ども応援

検索

誇りある「技能士」として充実した仕事をするために、技能検定にチャレンジしませんか？

平成24年度後期技能検定のご案内

●受検申請受付期間

平成24年10月1日(月)～10月12日(金)
(土・日曜日・祝日は休み)

技能検定とは、働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する「国家検定制度」です。試験に合格した人は「技能士」と呼ばれ、全国で延べ約459万人、岡山県内で延べ約6万人の技能士が誕生しています。

●実施日程

実技試験(注1)	平成24年12月3日(月) ～平成25年2月17日(日)
学科試験・実技試験 のペーパーテスト (注2)	平成25年1月20日(日) 1月27日(日) 1月30日(水) 2月3日(日)
合格発表	平成25年3月15日(金)

(注1) 期間中のいずれかの日で実施します。

(注2) 全国統一日に実施します。

●受検資格

受検に際しては、原則として検定職種に関する実務経験が必要です。ただし職業訓練歴、学歴等により短縮される場合があります。

実施職種(予定)

【特級】

鋳造、金属熱処理、機械加工、放電加工、金型製作、金属プレス加工、工場板金、めっき、仕上げ、機械検査、ダイカスト、機械保全、電子機器組立て、電気機器組立て、半導体製品製造、プリント配線板製造、自動販売機調整、光学機器製造、内燃機関組立て、空気圧装置組立て、油圧装置調整、建設機械整備、婦人子供服製造、紳士服製造、プラスチック成形、パン製造

【1・2級及び単一等級】

さく井、鍛造、金型製作、工場板金、ローブ加工、機械検査、機械保全、電気機器組立て、半導体製品製造、自動販売機調整、空気圧装置組立て、油圧装置調整、農業機械整備、冷凍空気調和機器施工、婦人子供服製造、和裁、パン製造、菓子製造、建築大工、かわらぶき、配管、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、カーテンウォール施工、自動ドア施工、バルコニー施工、ガラス施工、機械・プラント製図、電気製図、金属材料試験、塗装、義肢・装具製作、舞台機構調整

【3級】

機械加工(普通旋盤作業)、機械検査、電気機器組立て、冷凍空気調和機器施工、和裁、プラスチック成形、建築大工、配管、機械・プラント製図、電気製図

【お問い合わせ先】

岡山県職業能力開発協会

TEL (086) 225-1547

〒700-0824 岡山市北区内山山下二丁目3-10
<http://www.okayama-syokunou.or.jp/>

労働災害が多発しています!

岡山労働局

労働災害が2年連続して増加したため、2012岡山労働災害撲滅運動を実施しているところですが、残念ながら、本年も増加傾向に歯止めがかからず、5月末時点の休業4日以上死傷者数は、全産業で685人となり前年同期と比べ52人(8.2%)も増加をしています。また、死亡災害も激増しているため「死亡災害増加警報」も発令したところです。

皆様方の事業場では、

○機械設備・作業方法等は安全ですか。

○我が社は、私の職場は、労働災害が発生していないから大丈夫だろうと思っていませんか。

○「注意してやれよ」ではなく、具体的な労働災害防止対策を講じていますか。

○労働災害が発生していなくても、「ヒヤッとした」、「ハッとした」というようなヒヤリハットの事例はありませんか。

「大丈夫だろう」ではなく「災害が起きるかもしれない」という目で職場を点検し、労働災害防止対策を行ってください。

毎月1日は 全員参加で 「安全点検の日」

定期的に職場の点検をすることは、労働災害防止の上で非常に重要なことです。

それぞれの職場に応じた安全点検を全員参加により実施し、労働災害防止の意識を高めるとともに、安全な作業環境の整備を図ってください。

これ以上被災者を出さないよう、安全第一を徹底させてください。

労働災害撲滅運動につきましては、岡山労働局のホームページで情報提供をしています。是非ご利用下さい。

2012
岡山労働災害撲滅運動

みんなで創ろう 職場の安全・安心

毎月1日は
全員参加で
『安全点検の日』

期間 平成24年1月24日 ~ 平成24年12月31日

主催 2012 岡山労働災害撲滅運動本部
岡山労働局 各労働基準監督署
一社一団法人岡山県労働基準協会
建設業労働災害防止協会岡山県支部
陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部
林業・木材産業労働災害防止協会岡山県支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会中国地区岡山支部
社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会岡山支部

協賛 岡山県

妊娠・出産、育児休業等を理由とする不利益取扱の相談が高止まり!

～平成23年度に岡山労働局雇用均等室で受理した相談状況～

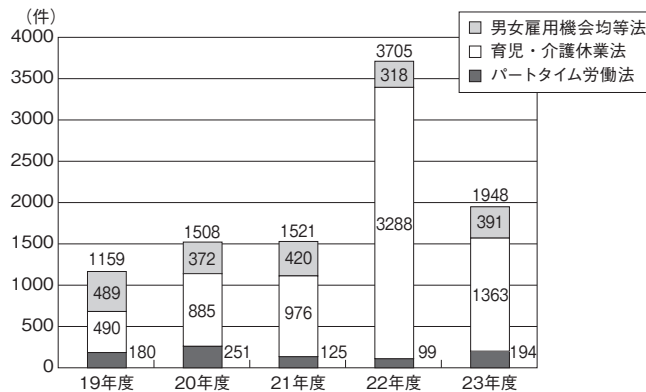
今般、岡山労働局（局長 大崎眞一郎）では、平成23年度に岡山労働局雇用均等室で受理した相談等の状況をとりとまとめました。

1 相談の状況

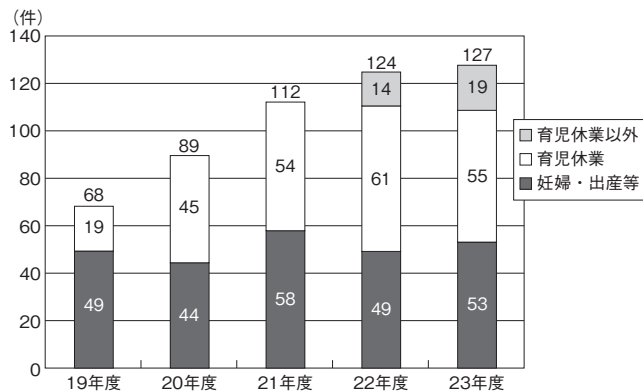
平成23年度に雇用均等室で受理した相談は、1,948件（育児・介護休業法1,363件、男女雇用機会均等法391件、パートタイム労働法194件）であり、うちパートタイム労働法に関する相談が前年度と比べて倍増（95件増加）しています。

妊娠・出産や育児休業の取得等を理由とする不利益取扱についての相談は127件で、前年度（124件）に比べて2.4%増加しており、企業の経営環境が厳しい状況を反映し、高止まりの傾向となっています。

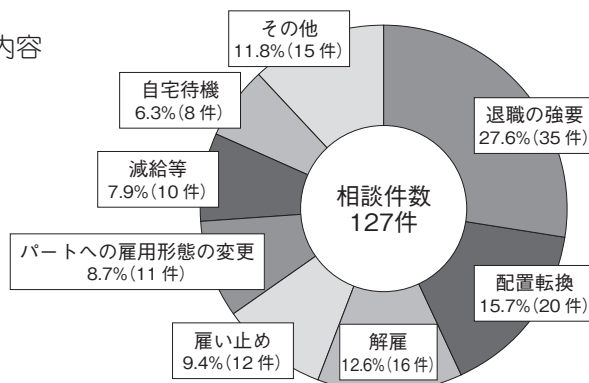
岡山労働局雇用均等室が受理した相談件数の推移



妊娠・出産や育児休業等を理由とする不利益取扱に係る相談件数の推移



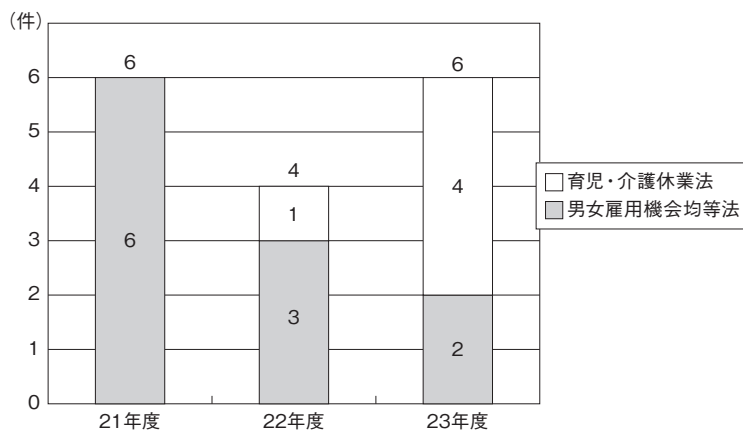
妊娠・出産や育児休業を理由とする不利益取扱の内容



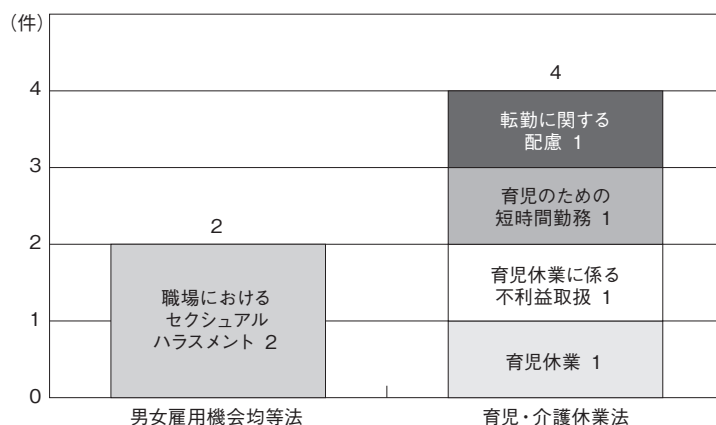
2 個別紛争解決援助の状況

平成23年度の都道府県労働局長による紛争解決援助の申立件数は6件で、うち2件が男女雇用機会均等法関係、4件が育児・介護休業法関係であり、いずれも労働者からの申立でした。

個別紛争解決援助（労働局長による援助）の申立件数



平成23年度における個別紛争解決援助の申立内容別件数



岡山労働局雇用均等室では、法違反事案の未然防止のために育児・介護休業法、男女雇用機会均等法、パートタイム労働法の一層の周知徹底を図るとともに、法違反が認められる事業主に対しては厳正な指導を行うこととしています。

相談を受理した場合には、法的な説明やアドバイスを行い、相談者のニーズに応じて労働局長による援助や調停を行い、円滑かつ迅速な解決を図ります。

また、法に基づく紛争解決援助制度を広く周知し、労使の活用を促しております。

岡山労働局雇用均等室

岡山市北区下石井1-4-1 岡山第二合同庁舎3階 / 電話086-224-7639

<http://okayama-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

業務改善助成金のご案内 (中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金)



支給手続き

支給の要件

①賃金改善計画

事業場内で最も低い時間給を4年以内に800円とする計画を作成し、1年目に40円以上の引き上げを実施すること。

②業務改善計画

業務改善（賃金制度の整備、就業規則の作成・改正、労働能率の増進に資する設備・器具の導入、研修など）についての計画を作成し、実施すること。

※業務改善計画については、労働者から意見を聴取すること。

支給額

上記業務改善の経費の2分の1（下限5万円、上限100万円）

※賃金引上げ計画期間中に支給要件を満たした年度に1回支給。

※業務改善措置は交付決定後に実施したものに限り。

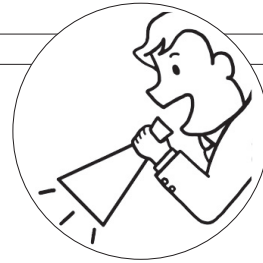
お問い合わせ・申請先

お問い合わせ先

岡山県最低賃金総合相談支援センター
〒700-8556 岡山市北区厚生町3丁目1番15号(岡山商工会議所内)
☎086(232)2266

お問い合わせ先・申請先

岡山労働局労働基準部賃金室
〒700-8611 岡山市北区下石井1丁目4番1号 岡山第2合同庁舎
☎086(225)2014



支給対象となる中小事業主

業 種	資本金の額又は出資の総額	常時使用する企業全体の労働者
一般産業（下記以外）	3億円以下の法人	300人以下
卸 売 業	1億円以下の法人	100人以下
サ ー ビ ス 業	5,000万円以下の法人	100人以下
小 売 業	5,000万円以下の法人	50人以下

働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業にご利用いただいている国の退職金制度です。

中退共 小企業退職金共済制度

安全

国の制度だから安心
新規加入や掛金を増額する場合、
掛金の一部を国が助成します。

有利

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

簡単

社外積立で管理も簡単
納付状況や退職金試算額を
事業主さんにお知らせします。



詳しくはホームページをご覧ください。 [中退共](#) [検索](#)



(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

障害者雇用促進アドバイザーをご利用ください

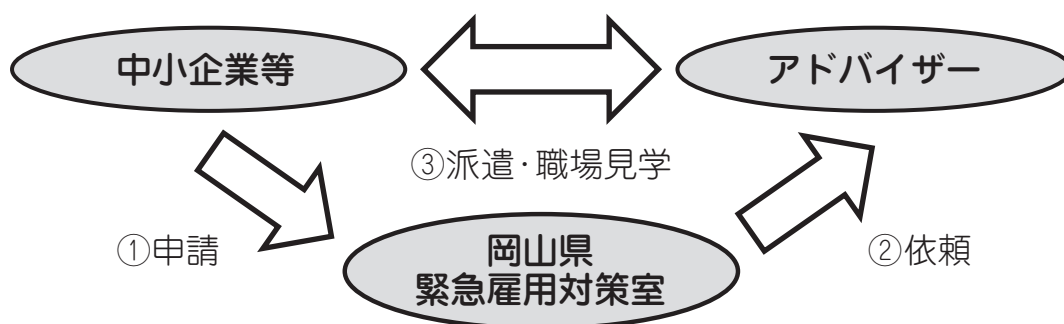


岡山県では、障害のある方の雇用を検討されている中小企業等に、相談や助言等を行う「障害者雇用促進アドバイザー制度」を設けています。

<アドバイザー>

- 板橋 完樹さん 【(有)岡山県農商 代表取締役】
- 時國 敦範さん 【(株)栄工プラント 代表取締役】
- 萩原 義文さん 【(一社)岡山障害者地域生活支援センター 理事長】
- 原田 精一さん 【JFEアップル西日本(株)倉敷事業所 課長】
- 藤田 芳男さん 【藤田被服(有) 代表取締役】
- 薬師 浩司さん 【(有)ヤクシ 代表取締役】

<アドバイザーのご利用までの流れ>



アドバイザーの事業所で職場見学も行うことができます。
無料ですので、気軽にご活用ください。

お問い合わせ

岡山県 産業労働部 緊急雇用対策室

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

電話：086-226-7391

FAX：086-224-2130

H P：http://www.pref.okayama.jp/soshiki/47/

中小企業定年引上げ等奨励金のごあんない

「65歳以上への定年引上げ」、「定年の定め廃止」又は「希望者全員を対象とする70歳以上までの継続雇用制度」等を導入した中小企業事業主に対し、導入した制度に応じて一定額が支給されます。

奨励金の受給に当たっては一定要件がありますので詳しい内容は、**独立行政法人高年齢・障害・求職者雇用支援機構 岡山高年齢・障害者雇用支援センター**にお問い合わせください！
当機構のホームページ (<http://www.jeed.or.jp/>) でもご案内しております。



独立行政法人

高年齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

岡山高年齢・障害者雇用支援センター

所在地：岡山市北区下石井2-1-3 岡山第一生命ビル4階

電話：086-801-5150



70歳まで働ける
私も企業もいきいき元気

調査に御協力ください！

**平成24年10月に、
仕事と家庭の両立支援に関する調査
を実施します。**

県内の民間事業所における、仕事と家庭の両立支援策等の推進に関する実態を調査し、労働行政施策の基礎資料とするとともに、調査結果を活用し、仕事と家庭を両立できる職場環境づくりやワーク・ライフ・バランスを推進することを目的に、3年に1度「仕事と家庭の両立支援に関する調査」を実施しています。

この調査は、名簿から無作為に抽出した常用労働者30人以上を雇用する民間事業所を調査対象とし、岡山市、倉敷市、津山市内の1,400事業所については調査員が事業所を訪問し、上記以外の市町村の600事業所は、調査票の配布・回収を郵送で行いますので、調査に御協力をお願いします。

過去の調査結果は、岡山県労働政策課のホームページで公表しています。

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/47/>

【お問い合わせ先】

岡山県産業労働部労働政策課(産業人材育成班) 電話 086-226-7387

平成24年度キャリアアップ講座(倉敷)の 受講者募集について

岡山県男女共同参画推進センター(ウィズセンター)では、チャレンジ支援事業として、結婚・出産・育児・介護等でいったん仕事を中断し、再就職を希望する女性を対象に就業に関する基礎知識やエクセル3級程度のパソコン基本操作等を習得する講座を開催します。

次のとおり講座の受講者を募集しますので、お知らせします。

【倉敷地区】

- | | |
|--------|---|
| 1 申込受付 | 平成24年8月10日(金)～8月23日(木)
受講申込書を郵便でウィズセンターへお送りください。 |
| 2 受講期間 | 平成24年9月11日(火)～10月19日(金)
期間内の火～金曜日の22日間(祝日が月曜日と重なった場合の火曜日を除く) |
| 3 会場 | 倉敷市男女共同参画推進センター「ウィズアップくらしき」
(倉敷市阿知1-7-1-603・天満屋倉敷店6階) |
| 4 応募資格 | 結婚・出産・育児・介護等でいったん仕事を中断し再就職を希望する女性で
全期間(22日間)出席できる方 |
| 5 受講料 | 無料 但し教材費3,000円・検定受験料5,100円は実費負担 |
| 6 募集人数 | 15名(選考により決定) |

送り先
お問い合わせ

ウィズセンター(岡山県男女共同参画推進センター)

〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1 きらめきプラザ6階

【お問い合わせ先 TEL(086)235-3307】

*共催 倉敷市男女共同参画推進センター「ウィズアップくらしき」

倉敷市阿知1-7-1-603・天満屋倉敷店6階 TEL 086-435-5750



男性のための

悩み相談



誰にも打ち明けられず、家族問題、人間関係、生き方、配偶者からの暴力などに苦しんでいるあなた。あなたはひとりではありません。
男性相談員が、あなたの悩みをお聞きします。

TEL 086-221-1270 い つも な や み ゼ ろ 毎月 第2金曜日
17:00~20:00

【平成24年度 8月～3月相談日】

8月10日(金)	9月14日(金)	10月19日(金)	11月9日(金)
12月14日(金)	1月11日(金)	2月 8日(金)	3月8日(金)

※相談は電話のみで、面接相談はおこないません。

なお、10月の相談日は、第3金曜日の10月19日に変更となっております。

この相談に関するお問い合わせ先 **ウィズセンター(岡山県男女共同参画推進センター)**

県労委の動き

H24年4月1日～H24年5月31日

不当労働行為救済申立事件

- H23年3号事件（団体交渉拒否）
4月16日 第1回審問
- H23年4号事件（団体交渉拒否）
5月31日 第2回調査

不当労働行為救済命令取消請求事件

- 岡山地裁H23（行ウ）第26号事件
5月16日 第4回口頭弁論（弁論終結）
- 岡山地裁H23（行ウ）第27号事件
5月22日 判決言渡し（請求棄却）

岡山県労働委員会では、**県内の事業所に勤務する労働者個人と使用者**との間に発生した労働条件等に関するトラブルの迅速な解決をお手伝いするための相談とあっせんを行っています。

◎解雇や賃下げ、配置転換など、労使関係での悩みやトラブルを抱えていませんか。
お気軽にご相談ください。費用は無料で秘密は守られます。



公益委員（弁護士、大学教授など）、労働者委員（労働組合役員など）、使用者委員（経営者、使用者団体役員など）が3名1組で、公正、中立な立場で、問題解決のためのあっせんを行います。

※詳しくは労働委員会にお問い合わせください。

岡山県労働委員会事務局

〒700-8570

岡山市北区内山下2-5-7 丸の内会館2階

電話086-226-7563

職場における熱中症の予防を!

岡山労働局健康安全課

岡山県下では、平成22年に3人の方が工作中に熱中症により亡くなり、また、平成23年には死亡には至らないものの5人の労働者が休業4日以上熱中症になっています。「2012岡山労働災害撲滅運動」の安全点検と併せて職場における熱中症予防対策を進めてください。

点検用チェックリスト（事業者用、日々の点検用）は、岡山労働局ホームページに掲載しています。

●熱中症の予防対策

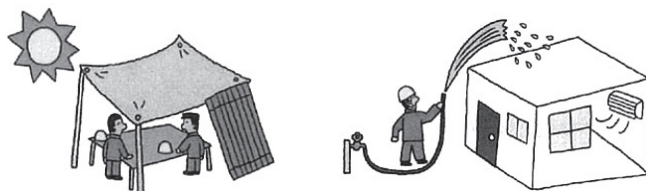
項目	実施例
作業環境管理	<ul style="list-style-type: none"> ○冷房を備えた休憩場所又は日陰等の涼しい休憩場所を設ける。 ○氷、冷たいおしぼり等身体を適度に冷やすことの出来る物品を用意する。
作業管理	<ul style="list-style-type: none"> ○休憩時間等を確保する。身体作業強度が高い作業を避ける。 ○WBGT値が最も高くなり、熱中症の発症が多くなる14時から16時に長めの休憩時間を設ける。 ○7月から8月の14時から17時の炎天下等でWBGT値が基準を大幅に超える場合には、原則作業を行わないこと等も含めた作業の見直しを行う。 ○計画的に、熱への順化期間（熱に慣れ、その環境に適応する期間）を設ける。 ○自覚症状の有無にかかわらず水分・塩分の摂取を適切に行う。 ○透湿性及び通気性の良い服装等を着用させる。
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ○健康診断の実施、異常所見に対する医師等の意見聴取、当該意見を勘案した就業場所の変更等の適切な措置の徹底を図る。 ○労働者に対して、糖尿病等の疾患治療中等の場合は熱中症予防のため対応が必要であることを教示するとともに、対応が必要と判断した場合などは申し出るよう指導する。 ○睡眠不足等が熱中症の発症に影響を与えるおそれがあることから、日常の健康管理の指導、必要に応じて健康相談を行う。 ○作業開始前、作業中の巡視による労働者の健康状態の確認等を行う。
労働衛生教育	<ul style="list-style-type: none"> ○作業管理者、労働者へ以下の重点事項に関する教育を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・自覚症状に関わらず水分及び塩分を摂取すること。 ・日常の健康管理 ・熱中症が疑われる症状 ・緊急時の救急処置及び連絡方法
救急処置	<ul style="list-style-type: none"> ○あらかじめ病院等を含む緊急連絡網の作成及び周知を図る。熱中症を疑わせる症状が現れた場合は身体冷却、水分・塩分補給等の応急処置を施し、必要に応じて救急隊の要請等を行う。

●WBGT値(暑さ指数)の活用

WBGT値とは暑熱環境による熱ストレスの評価を行う暑さ指数です。

日常生活での基準：危険 31℃以上 嚴重警戒 28～31℃ 警戒 25～28℃ 注意 25℃未満

詳細は、厚生労働省のホームページでご覧下さい。（「WBGT値の活用」で検索してください。）





10月1日現在で、就業構造基本調査が実施されます。調査にご協力をお願いします

— 働く未来を考える —

こういった内容の調査なの？

ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかや就業に関する希望などを明らかにする調査で、今回が16回目（5年に1度実施）になります。

今回の調査では、岡山県の634の地域、約1万世帯が調査対象となっています。調査対象として選ばれた世帯には、統計調査員が、9月下旬から調査の対象となった世帯にお伺いします。調査員は「調査員証」を携行していますので、ご協力をお願いします。

○全国約47万世帯に住む15歳以上の方を対象に行う今回の調査により、就業・不就業の実態を種々の観点からとらえ、我が国の就業構造を全国だけでなく、地域別にも詳細に明らかにし、各種雇用政策、少子・高齢化対策に必要な情報を提供します。

○今回の調査からは、雇用契約期間に関する調査項目や育児・介護の状況に係る支援制度の利用の有無についての調査項目などが追加されています。

調査結果は？

○結果は、平成25年7月までに総務省統計局のホームページ（<http://www.stat.go.jp>）に掲載されます。

調査員をはじめとする調査関係者が調査で知り得た内容を他に漏らしたり、統計を作成する目的以外に調査票を使用したりすることは絶対にありません。これらの行為は、統計法により固く禁じられており、調査票は、統計を作成後溶解処分されます。

就業構造基本調査
平成24年10月1日
働く未来を考える
日本の就業構造が明らかになります。
調査員が伺いましたら、ご回答をお願いします。
総務省統計局・都道府県・市区町村
http://www.stat.go.jp/data/shugyou/2012/index.htm

お問い合わせ先

岡山県庁統計調査課人口統計班
TEL086-226-7262